様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　6　年　6　月　10　日

佐賀県知事　　殿

提出者
住　所 佐賀県佐賀市大和町大字尼寺1369
氏　名 日興食品株式会社
代表取締役　上野嘉彦
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 0952-62-2151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１２条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日興食品株式会社
事業場の所在地	佐賀県佐賀市大和町大字尼寺1369
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	09　食品製造業
②事業の規模	168900万円
③従業員数	150人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・別紙のとおり

（日本産業規格　Ａ列４番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）
・別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　5　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・残渣の歩留まりの向上に努める。
・平成26年度から温州みかんの外皮を漢方薬の原料として供給。
・平成27年1月より柑橘類外皮をサイレージ化して牛の給餌として供給。
・平成27年11月より廃水処理アクチコンタクトを導入で汚泥の発生減を図る</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>別紙のとおり　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・特になし</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・産廃の種類ごとに分別して保管</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・特になし</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　5　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・特になし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・特になし</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　5　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・温州みかんの外皮の陳皮化（漢方薬の原料）
・柑橘類のエコフィードによるサイレージ化（牛の給餌）
・含水率の良い脱水機の導入
・外皮の柔らかい温州みかんのサイレージ化への設備改良</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>**別紙のとおり** t</td><td>**別紙のとおり** t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・特になし</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（これまでに実施した取組） ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（今後実施する予定の取組） ・特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	（これまでに実施した取組） ・特になし		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>別紙のとおり t</td><td>別紙のとおり t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処　理　委　託　量</td><td>別紙のとおり t</td><td>別紙のとおり t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処　理　委　託　量</td><td>別紙のとおり t</td><td>別紙のとおり t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処　理　委　託　量</td><td>別紙のとおり t</td><td>別紙のとおり t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処　理　委　託　量</td><td>別紙のとおり t</td><td>別紙のとおり t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・県主催の産業廃棄物減量化・リサイクル推進研究会及び経営者協会の見学会等に参加し取り組みに反映していく。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

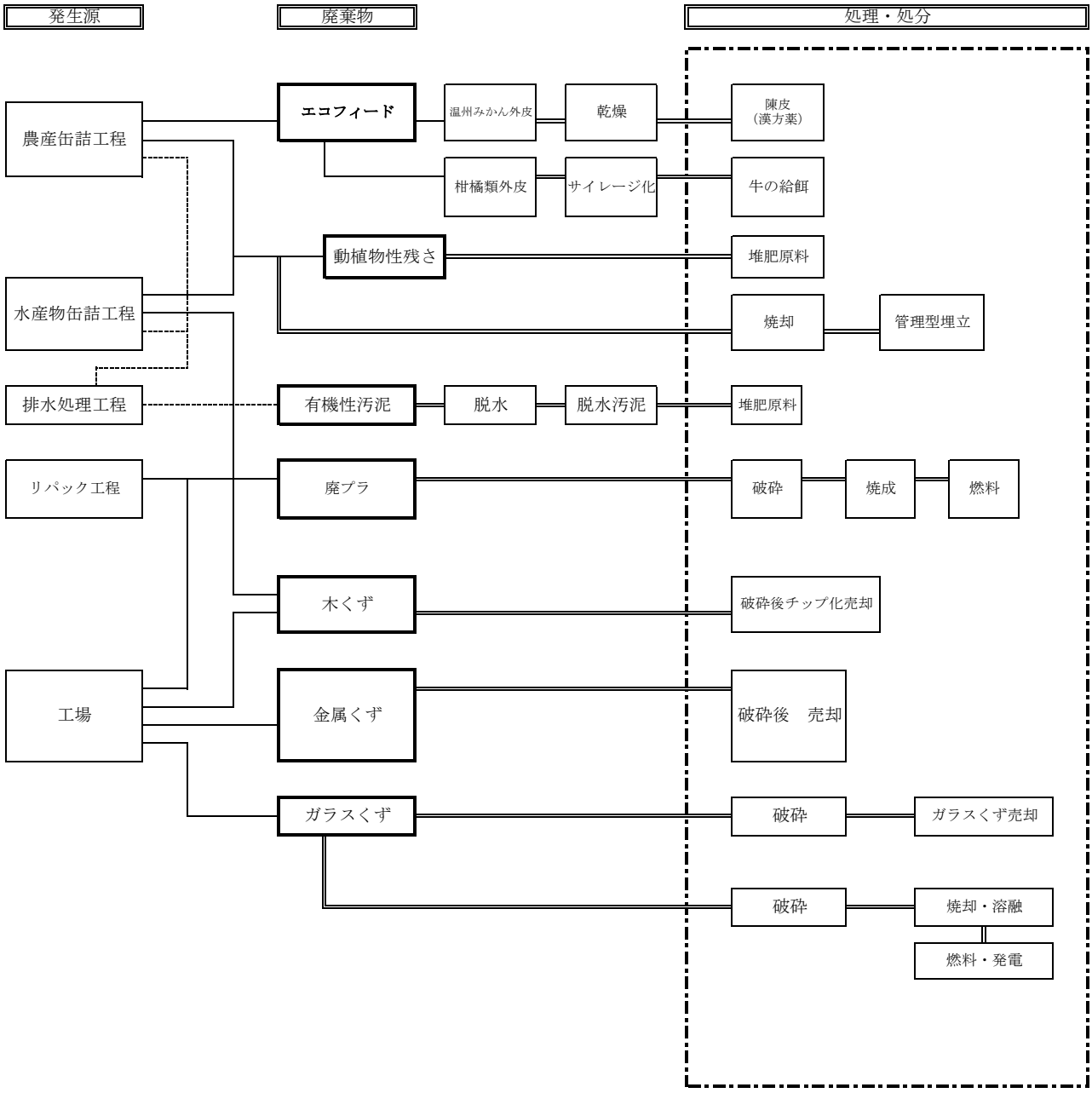
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の一連の処理の工程



廃棄物処理の流れ

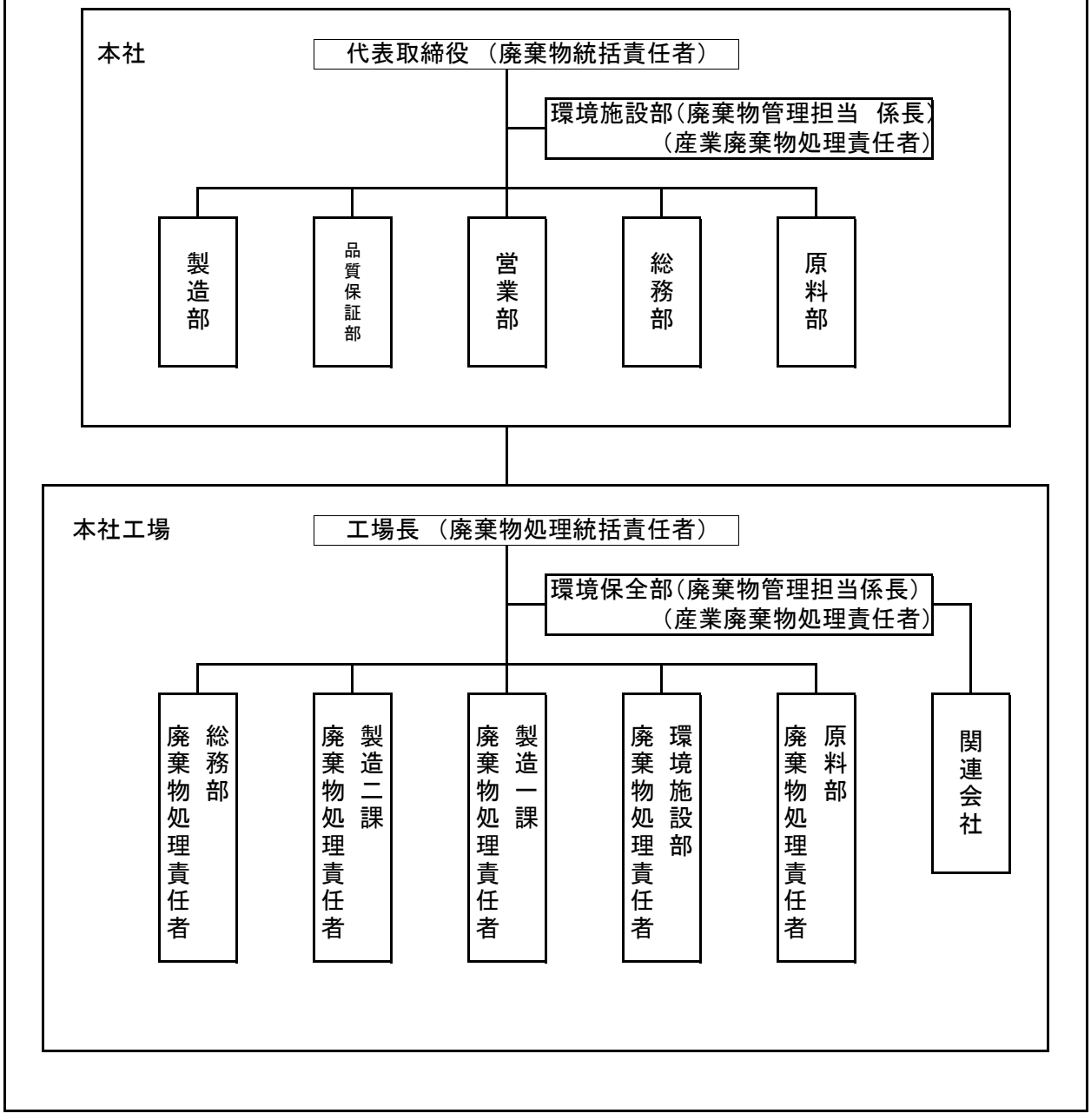
委託処理部分の範囲

産業廃棄物の処理に係る管理体制

（管理体制図）

統括責任者		所　属　：　本社工場　　：代表取締役
廃棄物担当		組織名　：　環境施設部　　：副部長 組織人数　：　2名
役割	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○工場の廃棄物管理規定の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物管理担当部長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○社員、に対する教育・啓発 ○その他関係する事項

産業廃棄物管理組織



様式第二号の八（第八条の四の五関係別紙）

（第２面）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																	
①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	排　　出　　量	3663.000 t	2026.008 t	11.017 t	5.900 t	0.565 t	0.200 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	排　　出　　量	3500.000 t	1916.000 t	15.000 t	7.000 t	1.500 t	1.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																	
①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.000 t	1143.810 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.000 t	1000.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																	
①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	3418.800 t	14.158 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	3200.000 t	16.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

様式第二号の八（第八条の四の五関係別紙）

（第４・５面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和　5　年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	全処理委託量	244.200 t	868.040 t	11.017 t	5.900 t	0.565 t	0.200 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	244.200 t	868.040 t	11.017 t	5.900 t	0.565 t	0.200 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラ	木くず	金属くず	ガラスくず										
	全処理委託量	300.000 t	900.000 t	15.000 t	7.000 t	1.500 t	1.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	300.000 t	900.000 t	15.000 t	7.000 t	1.500 t	1.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t